



## 金澤翔子さんの書作品が寄贈されました

平成28年10月14日に制定されました「ともに生きる社会かながわ憲章」の題字を書いたダウン症の書家、金澤翔子さんの書作品がこの度、横浜市都筑区の税理士、千葉昭夫様より県立特別支援学校29校それぞれに寄贈されることとなりました。

金澤さんは1985年に東京都に生まれ、5歳の時に母である金澤泰子さんを師事して書を始め、20歳で銀座に書廊の個展を開きました。その後、東大寺、法隆寺、巖島神社等、国宝のある寺社に数々の書を奉納揮毫（ほうのうきごう）しています。また、平成24年のNHK大河ドラマ「平清盛」の題字を揮毫（きごう）し、翌、平成25年に紺綬褒章を受章されました。現在は海外の都市でも個展を開くとともに、東京芸術大学や日本福祉大学等、国内の大学でも幅広く活躍されています。

本校に寄贈された書作品は「夢」という字で、1月26日（金）に送られてきました。展示場所は、皆さんのよく目に留まる2階図書スペースに展示しています。「夢」の字のとおり、本校に関わる全ての人が夢をもち、夢の実現に向けて取り組み、夢がかなう年になればと思います。学校にお越しの際には是非ご鑑賞ください。

副校長 藤原 英明

令和5年度

神奈川県教育委員会表彰に本校の児童・生徒が選ばれました

小学部は地域の方々と協働して行っている相模湖公園の花植え事業、高等部3年生徒会長は神奈川県障害者スポーツ大会での50m走とソフトボール投げでの金賞、さらに相模原市選手団として参加した特別全国障害者スポーツ大会での50m走 金メダルなどの優れた陸上競技での成績と本校で積極的に行っている生徒会活動を両立して取り組む姿勢を表彰されました。また生徒会長はこの式典の代表生徒として、表彰式で挨拶を行いました。

